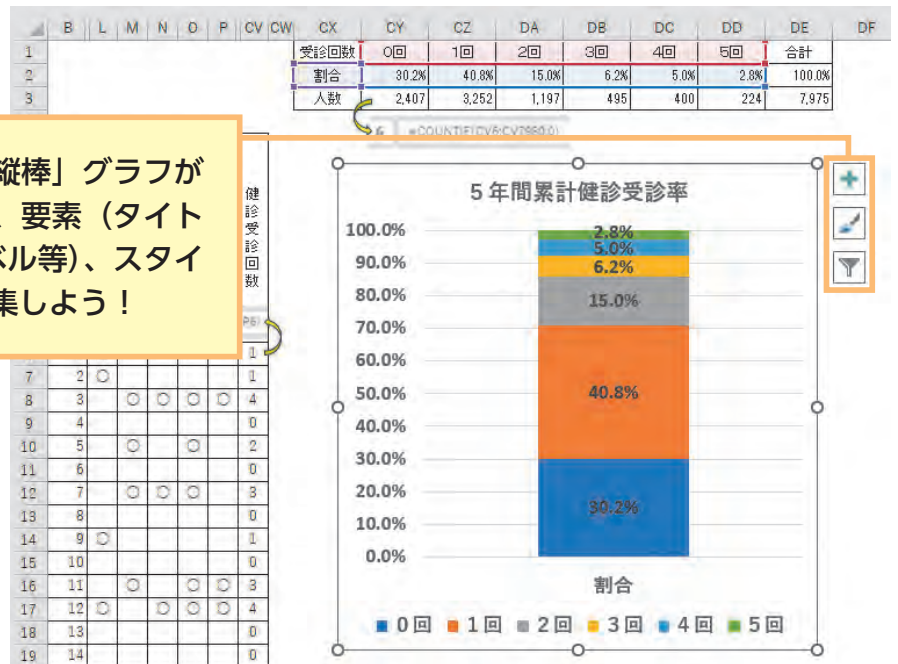


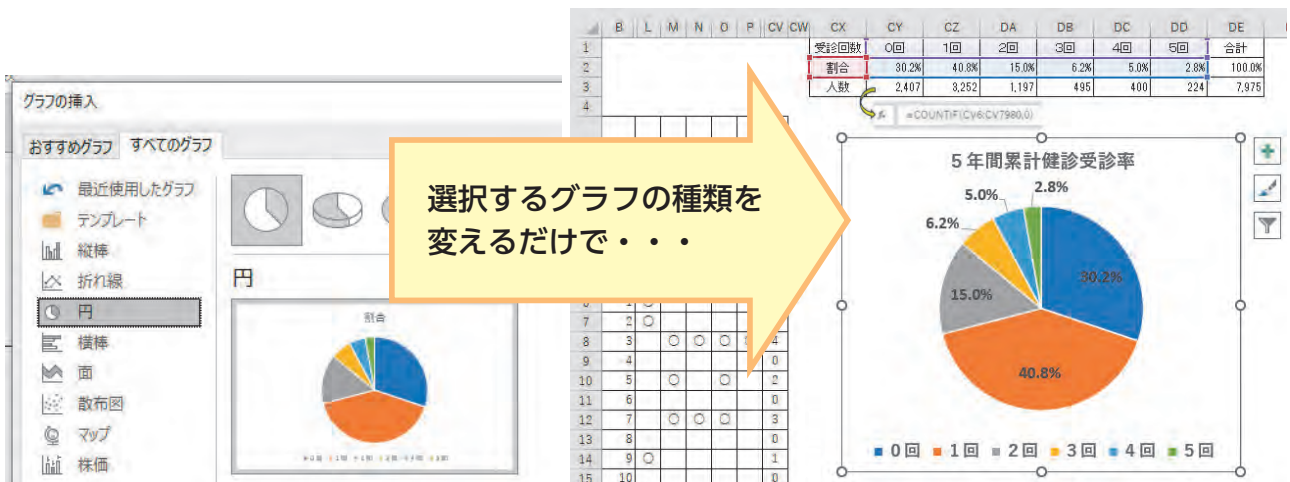
- ⑥ 積み上げ縦棒（2-D）アイコンを選択
- ⑦ 右側のグラフを選択
- ⑧ 「OK」タブを選択

※作成された「積み上げ縦棒」グラフがより見やすくなるよう、要素（タイトル・凡例・データラベル等）、スタイル・配色などを適宜編集しよう！



【円グラフ（参考）】

- ・データの構成比率を読み取るために便利
- ・1つのデータに対して強調できる



引き続き、継続した特定健診未受診者対策の取組を進めていきましょう👍

データベースコーナー

国保データベース（KDB）システムを活用した特定健診未受診者の状況把握 ～第3弾～

◎前々号・前号に引き続き、特定健診の未受診者対策として活用可能なKDBシステムの機能をご紹介します。

KDBシステムから抽出可能な「被保険者管理台帳」の帳票CSVを活用し、特定健診未受診者を容易に把握することができます。

今回は帳票CSVの集計に役立つExcel関数の使用例を紹介しましたが、今回は集計後のデータを活用し、全体像を視覚的に把握するための「グラフの作成方法」について例示しますので、引き続き、特定健診の未受診者対策の取組を進めていきましょう。

【積み上げ棒グラフ】

- ・項目ごとの全体量の大きさが分かりやすい
- ・全体量と各データの比較が直感的に分かりやすい

※今回は直近5年間における累積健診受診率を「積み上げ縦棒」グラフで例示

	CX	CY	CZ	DA	DB	DC	DD	DE
受診回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回		合計
割合	84.4%	3.8%	2.7%	3.0%	5.6%	0.5%		100.0%
人数	7,513	339	241	268	499	48		8,906

	CX	CY	CZ
受診回数	0回	1回	
割合	84.4%	3.8%	
人数	7,513	339	

① 集計結果から「割合」を算出し、「積み上げ縦棒」グラフにしたいデータを範囲選択

② 「挿入」タブ内の「縦棒/横棒グラフの挿入」アイコンを選択

③ 「その他の縦棒グラフ」タブを選択

④ 集計方法は前号に掲載！

- ① 帳票CSVから、COUNT関数を用い「健診受診回数」を集計
- ② ①と同様に、COUNTIF関数を用い「受診回数ごとの人数」を集計
- ③ ①及び②集計結果から「割合」を算出し、「積み上げ縦棒」グラフにしたいデータを範囲選択
- ④ 「挿入」タブ内の「縦棒/横棒グラフの挿入」アイコンを選択
- ⑤ 「その他の縦棒グラフ」タブを選択